

科目名: <b>FPのためのリスク管理</b>		科目コード	EH57
科目主査: <b>峰尾 茂克</b> 担当講師: <b>峰尾 茂克</b>		単位	2
		配当年次	3・4
授業の目的と概要	グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カク・マイクの必要性: <input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> 不要
<p>リスク管理とは、個人や法人などを取り巻くリスクを分析して、そのリスクを保険でカバーできる部分は保険に転嫁することが、リスクマネジメントの手法の1つです。          本科目では、生命保険、損害保険、第三分野の保険の仕組みや特徴を理解して、個人の日常生活におけるライフプランや企業で発生するリスクに対応する術を学びます。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:前提科目ではありませんが、ファイナンシャル・プランニング技能検定の6科目。	
履修の前提となる知識 その他特記事項	テキストの内容が完全に理解できなくとも、各章の冒頭にある「この章のポイント」を読み、この章と各段階で何を学ぶのかを確認しながら読んでください。「ケーススタディ」と章末の「理解度テスト」を解いてください。		
テキスト	『2級FP技能士(AFP)試験対策 リスク管理 基本テキスト』TAC株式会社、最新版20C 「テキスト参照」は、最新版の内容で記載しています。		
この科目の到達目標	<p>①保険に関する基礎的用語を理解し、代表的な商品の仕組みや特徴、ライフプラン上での利用を説明でき、支払保険料、受取保険金など税務上、会計上の処理ができる。</p> <p>②保険証券の読み取りや保険内容の説明ができ、具体的な家計の事例から問題点を把握し、解決策(保険プラン)を提案できる。</p>		
成績評価の方法	授業中に学習項目ごとに演習問題を解き、さらに、授業内容について宿題を課します。これらの授業態度や宿題提出状況等をもって授業に取り組む姿勢とみなします。また、ファイナンシャル・プランニングでは、個人や企業オーナー、従業員のニーズに合った保険商品を理解できたかが成績評価の対象になります。それには様々な保険商品の基礎知識を習得することが必要であり、保険加入状況のコンサルができることも必要になります。成績評価は客観的知識の習得と保険加入状況の診断結果とします。		
事後学習	FP技能検定の学科試験過去問題を3回分解いてみれば、自分の実力がどのくらいか判定できます。3回分で誤った箇所をリストアップして自分なりの要約【ポイント】をサブノートにまとめて、繰り返し確認してください。		
事後学習の参考文献	『みんなが欲しかった！FPの教科書 2級・AFP(最新版)』滝澤 ななみ, TAC出版 『みんなが欲しかった！FPの問題集 2級・AFP(最新版)』滝澤 ななみ, TAC出版 『ベーシック リスクと保険 用語辞典』赤堀 勝彦, 金融ブックス		
スクーリング受講時に用意するもの	<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> 電卓		